

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1	1 公園等の維持管理について 2 防災情報の見える化について	11番 板橋 美保 (1)公園等の維持管理の現状について伺う。 (2)公園等の維持管理を行う公園等愛護協力団体として、企業等も認めるべき。 (1)本市において防災情報の見える化をどのように行っているのか伺う。 (2)各避難所の備蓄品や設備について見える化すべき。また、災害時の避難所開設及び受入状況の詳細についても見える化すべき。 (3)本市が締結している災害時応援協定等の一覧をホームページに掲載するなど、市民に分かりやすく公表すべき。	市長 市長 市長 市長 市長	
2	1 名取駅周辺のにぎわい創出について 2 増田西老人憩の家の今後について	7番 二階堂 充 (1)令和6年12月29日をもって、サッポロビール仙台工場の仙台ビール園が閉店、ビオトープ園も閉園することであるが、市に対して経過及び今後の計画等について何か情報提供がなされたのかを伺う。 (2)仙台ビール園及びビオトープ園は民間の施設であるが、市民にとって憩いの場であると同時に市外から多くの人を訪れる施設として、交流人口増及び地域活性化に大きな役割を果たしてきたと考える。今後、閉店及び閉園に対する影響をどのように捉えているのかを伺う。 (3)名取市都市計画マスタープランで、名取駅周辺はにぎわい拠点として位置づけされていることから、ホテルやアウトレット施設などの建設の検討を含め、サッポロビール仙台工場とにぎわい創出に向け意見交換や情報交換の場を設けるべき。 (1)増田西老人憩の家の借地の契約が終了することだが、現状について伺う。 (2)多くの市民が利用してきた施設であるため、施設を利用できない期間が生じないよう対応を検討すべき。	市長 市長 市長 市長	
3	1 良好な景観の形成及び保全について	14番 吉田 良 (1)景観条例や景観計画など、景観に関する施策について、令和3年9月定例会における一般質問以後に進められた取組を伺う。 (2)大手町四丁目において、周辺では前例のない9階建てマンションの建築が計画されている。市で把握しているこれまでの経過と、今後見込まれているスケジュールを伺う。	市長 市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 令和5年12月に市立学校で発生した重大事態について	(3) 大手町四丁目におけるマンション建築計画は、美しい街並みの形成を図る都市計画マスタープランに適合しないのではないかと考える。地域住民による計画変更を求める署名活動及び地区まちづくりルール策定に関する勉強会の開催計画がある事実について、当該計画の事業主との間で情報共有すべき。 (4) 大手町地区に地区計画は定められていないものの、市街地の形成から約半世紀にわたり3階建てを超える建築物は建築されてこなかった。住民によるこのような自主的な高さ制限は、不文法たる慣習として、成文による地区計画等の策定までの間効力を有すると考えるが、見解を伺う。 (5) 地区計画が定められていない市街化区域に、住民主体により地区計画等の地区まちづくりルールを定めるための支援の在り方について検討すべき。 (6) サッポロビール仙台工場ビオトープ園が令和6年12月に閉園となる予定である。なとり百選にも選ばれた、市を代表する景観の存続を求める姿勢を市として表明するとともに、所有者の考えを確認すべき。 (7) 名取駅東西自由通路からの眺望を確保するため、北側の窓を覆うように設置されている横断幕を移設すべき。 (1) 重大事態の発生からこれまでの対応の経過を伺う。 (2) 報道によると、調査委員会の委員を一新し、調査をやり直すとのことである。委員の交代の根拠と、従前の調査からの引継ぎの方法を伺う。 (3) 再発防止への対策の方向性を示すべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長 市 長 教育長 教育長 市 長 教育長	
4	1 市長の政治姿勢と市政運営について	1 2 番 大久保 主計 (1) 2期8年の市政運営の評価について伺う。 (2) 3期目の公約を伺う。 (3) 「聞く耳と対話のある市政」の実現に向けて、今後4年間の市政運営を市民に分かりやすく見える化し、評価ができるように、公約をマニフェスト化して具体的な政策目標を示し、ロードマップ（行程表）を作成し、いつまでに、どのように取り組むのか、予算の確保なども含め明確に示すべき。 (4) 子育て教育先進都市は、1期目から公約として掲げられている。中でも、スポーツ環境の整備促進について、これまでの政策をどのように評価し、課題を整理したのか。また、今後の取組について伺う。 (5) 県内の小中学生の学力や体力は、全国平均値以下との指摘がある。子育て教育先進都市を掲げる市長は、現状と課題をどのように捉えているのか。また、子供たちの学力と体力の向上についての3期目の取組を伺う。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		(6) 共生のまちに係る課題として、ひきこもりや障がい者などの8050問題についてどのように取り組むのか伺う。 (7) 名取駅周辺のまちづくりに係る課題として、サッポロビール仙台工場内のサッポロビール園や一部工場建屋が解体されると聞いているが、その後の利活用について所有者との調整に尽力すべき。 (8) 「誰もが自分らしく安心して暮らせるまち」では、パートナーシップ制度が性的マイノリティーの方々の生活基盤となる。県への働きかけと並行して、まずは本市がパートナーシップ制度導入に向けて先駆的に取り組むべき。	市 長 市 長 市 長	
5	1 道路整備について 2 農政問題について 3 なとり夏まつりの在り方について	18番 郷内 良治 (1) 県道仙台岩沼線の交通渋滞をどのように捉えているか伺う。 (2) 市道愛島台銅谷線起点付近から主要地方道岩沼蔵王線へのアクセス道路を新たに整備すべき。 (3) 市道箕輪二ツ森線を市道道祖神愛島台線に接続すべき。 (1) 名取川頭首工から幹線用水路を経て名取耕土を潤している農地面積が、宅地開発等により減少すると頭首工からの取水量が減少するが、どのように捉えているか伺う。 (2) 農林水産省が2021年12月に決定した5年水張りルールについて、どのように捉えているか伺う。 (3) 取水量の減少や5年水張りルールなどの農政問題の解決について、国に働きかけるべき。 (1) なとり夏まつりで本市独自のイベントを考えるべき。 (2) 広浦湾に屋形船を浮かべる等の事業について、その可能性を事業者や関係機関と協議すべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 農業委員会 会長 市 長 農業委員会 会長 市 長 農業委員会 会長 市 長 市 長	
6	1 集団健診について	17番 小野寺 美穂 (1) 令和6年6月4日から8月9日までに実施された集団健診で、エアコンが設置されている会場はあったか。 (2) 暑さ対策を講じることが困難であれば、実施時期を変更すべき。	市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 庁舎の時間外利用時の暑さ対策について	(1) 令和5年6月から9月までに、庁舎の時間外利用は何件あったか。また主な内容は。 (2) 時間外にはエアコンが止まるため、休日の納税相談等は扇風機で暑さをしのいでいるとのことだが、限られたスペースのみに別途エアコンを設置するなどして暑さ対策を講じるべき。	市 長 市 長	
	3 医療・介護の負担軽減について	(1) 令和5年度における高額療養費及び高額介護サービス費給付中、宮城県国民健康保険限度額適用認定証及び介護保険負担限度額認定証の交付を受けている割合は。 (2) 窓口での支払いを上限額までに抑えることができる認定証について、周知を図るべき。	市 長 市 長	
7	1 予防接種による健康被害について	15番 大友 康信 (1) 本市のHPVワクチン接種について、これまでの総接種回数と副反応や健康被害の相談件数について伺う。また、予防接種健康被害救済制度の申請件数、軽度、重篤な障害や死亡などの内訳について伺う。 (2) HPVワクチンの定期接種対象者は小学校6年生から高校1年生相当の女子としているが、ワクチンの効果は6年から12年程度とのことである。子宮頸がんの死亡者は、若年層では1%以下であり、危険性が高まるのは30歳代以上からである。ワクチン接種の予防効果をどのように評価しているのか伺う。 (3) 子宮頸がんの原因の1つであるHPVウイルスは100種類から200種類の型があるが、このワクチンは7つの型にしか感染予防効果はないとされている。その上、副反応では14歳の女子中学生が2011年に接種後1日半で死亡したことをはじめ、子供たちの未来を奪うほど深刻な症状が数多く発現している。子宮頸がんの予防には早期発見のための定期的な検診が有効であり、副反応の危険もない。このワクチンの効果と危険性を考えると、直ちにHPVワクチン接種と勧奨を止めるべき。 (4) 新型コロナワクチンについて、まれであるはずの健康被害は、これまでの他のワクチンと比較しても非常に多い。これまでの総接種回数や副反応、健康被害の相談件数及び予防接種健康被害救済制度の申請件数について伺う。 (5) 国内では、国と製薬会社を相手取った新型コロナワクチン後遺症国家賠償請求訴訟が岡山地方裁判所で争われることになった。また、アメリカでは予防効果について裁判が行われ、1兆円を超える賠償責任が確定している。日本では4億回を超える接種を踏まえて、さきの国会答弁でも効果については現在検証中とのこと、結果はいまだに示されていない。本市ではワクチン接種の効果をどのように評価しているのか伺う。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		(6) 子供や若者にとって、新型コロナワクチン接種の副反応はその未来を奪うほどの深刻な症例が多いが、新型コロナウイルスに感染しても重症化することは少ない。効果よりも危険性が高いと推察できるため、直ちにワクチン接種の勧奨をやめるべき。 (7) 市民がこれから新型コロナワクチンを接種するかどうか適切に判断できるように、予防接種のリスクや国と本市の健康被害の実態を分かりやすく整理し、周知すべき。 (8) 高齢者や基礎疾患のある方に新型コロナワクチン定期接種が始まるが、これから導入されるレプリコンワクチンはこれまでのワクチンよりもさらに危険性が高いと推察されており、接種差し止めを求める活動や署名運動が活発化している。市長にはワクチン接種の一時停止や中止できる権限はあるのか伺う。 (9) 地方自治法の改正により、緊急事態には法令があろうとも閣議決定だけで自治体に指示できるようになり、ワクチン接種を強制される懸念がある。市民の命と健康を守るため、ワクチン接種の効果と検証を進めるとともに、強制接種などが行われることのないように備えるべき。	市 長 市 長 市 長 市 長	
8	1 起業者への支援について 2 市営住宅小豆島団地の環境改善について	20番 大泉 徳子 (1) 市内で起業または起業を計画している人への支援策について伺う。 (2) インキュベーションの観点から、名取市中小企業・小規模企業振興条例の下、産学官金連携による支援を充実させるべき。 (3) 市内での起業者を支援するため、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、官民連携によるシェアオフィスを設置すべき。 (1) 名取市公営住宅等長寿命化計画に基づき維持管理されているが、耐用年数を既に経過している棟がある。今後の計画について伺う。 (2) 建て替えを視野に入れつつ、段差の解消のために入口階段にスロープを設けるなど、より一層高齢者に配慮した改修を行うべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	
9	1 障がい者スポーツの振興について	4番 佐藤 繁樹 (1) 本市における障がい者スポーツの取組状況とイベントの開催状況について伺う。 (2) 障がい者スポーツ体験会等を開催して、共生社会に向けた障がい者スポーツの振興を図るべき。	市 長 教育長 市 長 教育長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 市民体育館 武道場の環境整備について	(1) 令和5年と令和6年の6月から9月までの武道場利用者数を年代別に伺う。 (2) 夏季の武道場の室温・湿度を確認をしたか伺う。 (3) 武道場で、熱中症などの体調不良を訴えた利用者を把握しているか伺う。 (4) 武道場にエアコンを設置して熱中症を予防し、安心・安全に利用できる環境を整えるべき。	教育長 教育長 教育長 教育長	
10	1 ケアラー支援について	9番 笹森 波 (1) ケアラーに対する支援の必要性の認識について伺う。 (2) ケアラーに対する認識を市民に深めてもらうために、市ホームページや広報紙に現状を掲載するとともに、ケアラー支援の相談窓口を周知すべき。 (3) 家族介護のお悩み解決アプリ「CareWiz」を導入し、家族介護の支援を行っている自治体がある。このアプリでは、動画でケア技術を学ぶことや、介護に関する悩みなどを直接インストラクターに聞くことができる。また、地域の公的なサポート情報をAIが答える機能がついており、介護支援に役立つツールになっている。本市でも導入すべき。	市 長 市 長 市 長	
	2 第一中学校の環境整備について	(1) 愛島台地区から第一中学校に通学しているバス利用の生徒数と運行状況等の現状を伺う。 (2) 愛島台地区から第一中学校へのバス通学におけるこれまでの課題を踏まえた今後の方針を示すべき。 (3) 第一中学校には、給食用エレベーターが設置されていない。生徒の負担軽減のためにも、他校と同様に給食用エレベーターを設置すべき。	市 長 教育長 市 長 教育長 教育長	
11	1 交通事故防止及び防犯対策について	1番 阿部 正義 (1) 危険運転や交通事故、犯罪等の未然防止などの啓発として、ドライブレコーダーを設置している本市公用車に「録画中」ステッカーを付けるべきと考えるがどうか。 (2) 近年はドライブレコーダーを取り付けている車が増えている。犯罪抑止や交通事故の減少を目的に、住民へ「録画中」ステッカーを配布している自治体もある。本市も取り組むべきと考えるがどうか。	市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 市職員の意欲向上について	(1) 市民ニーズに対応した質の高いサービス提供のため、住民満足度の向上を目標に掲げる自治体が増加している。従業員満足度と顧客満足度には正の相関関係があることは、民間企業に対しての調査結果や事例で明らかになっている。本市において、職員満足度調査を実施し、職員の満足度を向上させていくよう取り組むべきと考えるがどうか。 (2) 本市には職員表彰規程があるが、表彰を行った実績はあるか伺う。 (3) 職員のモチベーションを高め、組織の活性化を図るため、日々の職務に真摯に取り組み、他の模範となる顕著な成果を挙げた組織・職員を表彰している自治体がある。本市も具体的な表彰基準を定め、積極的に表彰すべきと考えるがどうか。	市 長 市 長 市 長	
1 2	1 災害ケースマネジメントについて 2 学力及び体力向上について	1 6 番 菊地 忍 (1) 災害ケースマネジメントの認識と検討状況を伺う。 (2) 居住支援協議会を設置し、平時から使える住まいストックがどれだけあるのかを把握することが必要であると考えるがどうか。 (1) 全国学力・学習状況調査の結果をどのように評価しているのか。また、本市の結果を公表すべきと考えるがどうか。 (2) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果をどのように評価しているのか。また、本市の結果を公表すべきと考えるがどうか。	市 長 市 長 教育長 教育長	
1 3	1 本市におけるスポーツ振興について	1 0 番 千葉 栄幸 (1) 令和6年3月に策定された名取市スポーツ推進計画において、スポーツ推進を通じた将来像として「スポーツでつながる なとり」を掲げ、基本目標として「スポーツで誰もが健康につながる」「スポーツでひととまちがつながる」を掲げている。また、成果指標を定め、令和12年までの目標値を定めている。目標値達成に向け、計画を着実に推進するため実施計画を策定すべき。 (2) 基本目標に対する施策の方向性に「子どものスポーツ機会の充実」を掲げているが、近年、中学校の運動部活動において、部員不足により部の存続危機や大会に参加できなくなる可能性がある学校・競技が出てきた。国が進めている中学校における部活動の地域移行についての進捗状況及び地域移行の手続について伺う。 (3) 中学生のスポーツの機会の確保・充実のため、部活動の地域移行を早期に進めるべき。	教育長 教育長 教育長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 L i v e 119 映像通報システムについて	(4)平成19年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、文化・スポーツに関する事務について、地域の実情や住民のニーズに応じて、地域づくりという観点から他の地域振興等の関連行政とあわせて地方公共団体の長において一元的に所掌することができることとされた。本市においても、県や仙台市と同様にスポーツに関する事務を市長部局に移管すべき。 (1)救急入電から病院収容までの対応について伺う。 (2)直近の救急車現場到着所要時間及び病院収容所要時間について伺う。 (3)映像を活用した口頭指導やライブ中継ができるL i v e 119映像通報システムを、本市においても導入すべき。	市 長 教育長 消防長 消防長 消防長	
1 4	1 アプリの普及・整理について 2 災害時のI C T活用について	6 番 寺嶋 雅子 (1)市で導入している各アプリのダウンロード数について伺う。 (2)各アプリはそれぞれ担当課が管理しているが、包括して管理する部署を設けるべき。 (3)職員が地域に出向き、町内会や学校（高校・高専・大学）、健診会場など、様々な場面でアプリの必要性を啓発し、普及を図るべき。 (4)市独自の情報提供を優先して表示するなど、利用者にとって使いやすい内容に改善すべき。 (5)新規アプリの導入時には、連携を想定したシステムを構築し、将来的にアプリの統合や整理に取り組むべき。 (1)災害発生時における消防団との連絡体制について伺う。 (2)L I N E 通報システムに災害時専用の通報窓口を設け、市民や消防団からリアルタイムで被災状況・危険箇所の情報を画像データにより収集すべき。 (3)浸水想定区域に浸水センサーを設置し、浸水状況を把握すべき。 (4)なとりマップの防災安全情報マップを活用し、被災状況や浸水状況を市民とリアルタイムで共有できるよう運用すべき。	市 長 教育長 市 長 市 長 市 長 市 長 消防長 市 長 消防長 市 長 市 長	
1 5	1 中学生いじめ自殺未遂への対応について	8 番 熊谷 克彦 (1)子供の自殺が起きたときの背景調査の指針によると、事案発生後の緊急対応として、当該生徒・保護者に心のケアを行うとされているが、どのようなケアを行ったのか伺う。 (2)子供の自殺が起きたときの背景調査の指針によると、緊急対応として保護者説明会を行うとされているが、どのような説明を行ったのか伺う。	教育長 教育長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		(3)いじめの重大事態の調査に関するガイドラインによると、調査組織については公平性・中立性を確保された組織であるとされているが、どのような組織構成により公平性を確保したのか伺う。 (4)いじめの重大事態の調査に関するガイドラインによると、調査実施前に、当該生徒・保護者に調査の目的、調査主体、調査事項等の説明を行うとされているが、どのような説明を行ったのか伺う。 (5)子供の自殺が起きたときの背景調査の指針によると、調査組織においては、当該生徒・保護者からの聞き取りが想定されると記載されているが、どのような聞き取りを行ったのか伺う。 (6)調査のやり直しについて、まずは当該保護者から、丁寧かつ真摯に、継続的に意見・要望を聞くべき。 (7)当該保護者へ事前説明を行い、意向を確認して子供の自殺が起きたときの背景調査の指針及びいじめの重大事態の調査に関するガイドライン等に沿って調査のやり直しを進めるべき。 (8)今般の事案をどのように捉えているのか伺う。 (9)今般の事案をしっかりと検証し、教育委員会及び学校においていじめ防止の取組の点検等を行い、再発防止に努めるべき。	教育長 教育長 教育長 教育長 教育長 市 長 教育長 教育長	
16	1 市の情報発信について 2 なとりコインについて	3 番 佐藤 さやか (1)ナトぼたの周知方法と、現在のダウンロード数について伺う。 (2)市の情報発信について最適な方法を模索しつつ、継続してナトぼたの利用促進に努めるべき。 (1)商工会加盟店舗中、直近の利用可能店舗数と割合を伺う。 (2)今後どのような展開を考えているのか伺う。 (3)普及を目指す上で、市民や利用可能店舗にとってさらに利便性や還元性の高いものにすべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	